



町内を練り歩いた後、行政局前で記念撮影

征夷大将军 坂上田村麻呂公と北東の英雄 大多鬼丸が復活

時を超えたロマン

平安時代の武将、坂上田村麻呂没千二百年を記念するイベントが6月17日、田村歴史観光協議会の主催で行われました。当日は、早朝から大雨で開催が心配されました。午前10時過ぎには雨も上がり、滝根行政局の駐車場で出陣式が行われました。約40人が、甲ちゅう武者や文官、女官にふんし、坂上田村麻呂軍と大多鬼丸軍に分かれ、一堂に会しました。

式では、あぶくま太鼓「紅組」が華麗な演奏を響かせ、出陣を盛り上げました。ほら貝を吹く2人を先導に、甚句を歌いながら行列が出発。沿道には大勢の見物客が詰めかけました。神保駅前では、和太鼓の演奏後、坂上田村麻呂と大多鬼丸が和睦し、刀を抜いた武者など全員で勝どきを上げました。またかも平安時代にタイムスリップしたかのような時代行列は、約1時間をかけて、仙台平で鬼五郎幡五郎太鼓披露の後、建立された記念碑の除幕式が行われました。

午後は、古戦場となつた町中心部を練り歩きました。仙台平で鬼五郎幡五郎太鼓披露の後、建立された記念碑の除幕式が行われました。



沿道には時代行列を一目見ようと大勢の見物客が集まりました

に思いをはせる



坂上田村麻呂と大多鬼丸が和睦



紅組の迫力のパフォーマンス



勇壮なほら貝の音が鳴り響く



神保駅前が平安時代に

いざや決戦 古戦場	天地に轟く 関の声
駒の嘶き 急を知る	君も負けるな 我も勝つ
必ず民を 守るため	いかに 苦しき戦いも
滝根の山を 守るため	滝根の山の頂きに

いざや決戦 古戦場
天地に轟く 関の声
駒の嘶き 急を知る
君も負けるな 我も勝つ
必ず民を 守るため
いかに 苦しき戦いも
滝根の山を 守るため
滝根の山の頂きに



仙台平で行われた古戦場の地記念碑除幕式



除幕式のアトラクション鬼五郎幡五郎太鼓